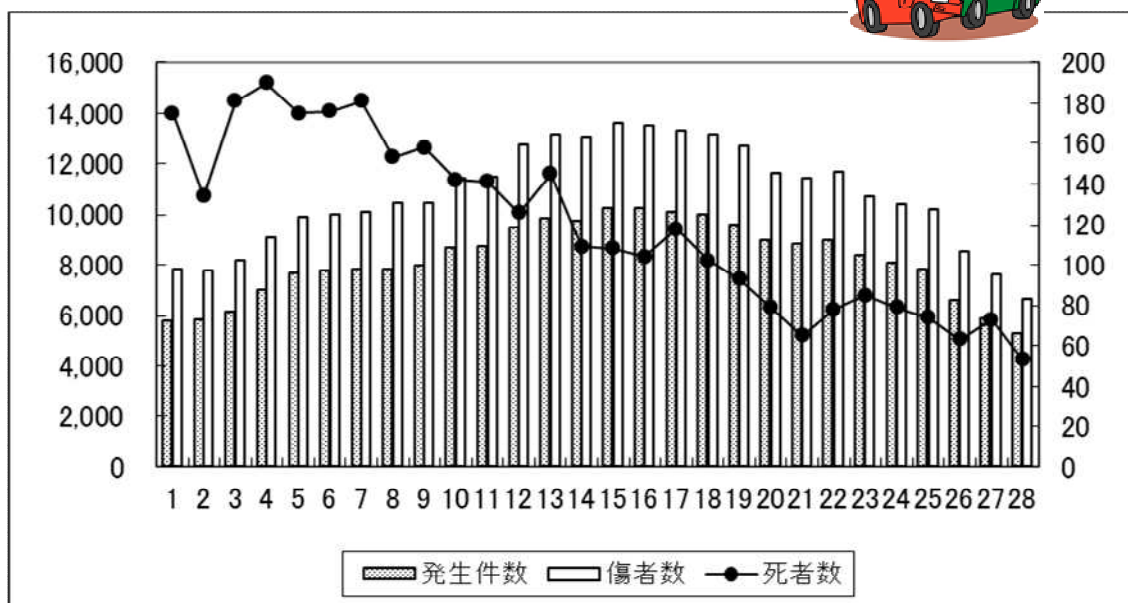


滋賀県の交通事故発生件数と死傷者の推移（平成1年～28年）



年	発生件数	傷者数	死者数
平成 1	5,796	7,826	175
2	5,842	7,773	134
3	6,147	8,158	181
4	7,025	9,076	190
5	7,663	9,886	175
6	7,773	9,999	176
7	7,828	10,123	181
8	7,843	10,442	153
9	7,993	10,479	158
10	8,703	11,429	142
11	8,764	11,491	141
12	9,519	12,731	126
13	9,846	13,149	145
14	9,766	13,038	109
15	10,276	13,619	108
16	10,292	13,511	104
17	10,107	13,326	118
18	10,005	13,153	102
19	9,626	12,720	93
20	9,023	11,651	79
21	8,849	11,426	65
22	9,023	11,656	78
23	8,383	10,709	85
24	8,071	10,419	79
25	7,836	10,214	74
26	6,598	8,545	63
27	5,886	7,632	73
28	5,294	6,651	53



交通事故の発生件数、死者数、傷者数のいずれも、減少傾向です。
 特に、**平成28年の年間死者53人は、昭和29年以降の63年間で、最も少なくなりましたが、**いまだに多くの人たちの大切な命が交通事故によって奪われています。

【昨年発生した事故の特徴】

- ①**高齢者による事故が非常に多い**→県内の死者53人中26人で、**全体の約半数**。歩行者と二輪車を運転中にそれぞれ7人の方が亡くなっている。
- ②**交通事故で亡くなる方のシートベルトの着用率が低い**→自動車乗車中に18人の方が亡くなっていますが、そのうち9人はシートベルトを着用していなかった。